

名前：

インターネット上で流れるニュースの最大の利点として挙げられるのは、何と云っても情報の早さでしょう。新聞や雑誌では翌日までに待たなければ知ることはできません。情報も、あ、という間に手に入ることもかたがたあります。また、新しい情報が入れば、こまめに更新できるのも大きな利点です。膨大な紙資源の4分使いもなくすこともかたがたと考える人もいます。実際、私の周りにも新聞をとる方にインターネットのニュースを見る方が増えています。もはや新聞や雑誌がなくなりつつあるような時代では、このことは明らかだと言えるでしょう。しかし、街のなかや電車では、新聞や雑誌を読んでいる人を多く見かけます。持ち歩くにはパソコンは大きくて重く、携帯電話の画面のサイズは記事を読むには小さすぎるので、持ち歩くには新聞や雑誌がもう少し良いというところがあるでしょう。

また、新聞や雑誌は、じつとぶしのいうように読者が好きから良いという人もいます。確かに、インターネットのニュースに頼る人は自分の興味のある記事以外は目に入ることすらないのだから、それだけ得られる情報の幅が狭くなるということは考えられるでしょう。しかし、こうした問題は技術の進歩によって何らかの形で解消されていくだろうと考えられます。以上のようなことをふまえて、現状段階では新聞や雑誌とインターネットの立場は違いますが、上とか不要なことはないが、時間が経つにつれて新聞や雑誌の必要性は薄れていくに決まっています。しかし、頃から新聞や雑誌のある生活が当たり前の、たとえばお父さんお母さんは少しづつ新しいような気がするかもしれませんが、インターネットを中心に情報が回っているような、つまりこの時代、新聞や雑誌が廃れていくのは自然なことだと言えるでしょう。